

科目名	英米文学概論			ナンバリング	COM242	授業形態	講義
対象学年	2 年	開講時期	後期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	小池久恵	担当教員					

授業の概要	イギリス文学のパースペクティブをとらえ、代表的文学作品の解釈を通してイギリス文学の特徴を理解する。歴史との関連や文化的風土などを意識しながら、文学作品の底流にある世界観や普遍的テーマについても考える。						
到達目標	①イギリス文学史の流れと時代ごとの主要な思潮について概要を説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	学習内容を整理し、重要な人物・作品・事項は参考文献にあたり詳細を確認すること。 また補助教材として映像資料を用いる。ただ鑑賞するのではなく、資料に関するメモを取り要点をまとめる作業を習慣づけること。						
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①イギリス文学史の流れに沿って主要な思潮を列挙できる。 ②イギリス文学において演劇と小説がどのように誕生したか説明できる。 ③シェイクスピアの代表的作品と主要テーマを述べることができる。 ④オースティンの代表的作品と主要テーマを述べることができる。	①イギリス文学史の流れと各時代の主要な思潮・作品・キーワードを説明できる。 ②イギリス文学において演劇と小説がどのように誕生し成長したかを説明できる。 ③シェイクスピアの代表的作品についてジャンル・テーマ・背景知識とともに説明できる。 ④オースティンの代表的作品を時代背景やテーマをおさえて説明できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○	○	○		50%
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
まとめテスト	○	○	○	○	○		50%

課題、評価のフィードバック	毎回与えられる課題や小レポートの添削・返却及び解説をおこなう。
---------------	---------------------------------

授業計画	回次	テーマ	授業内容	備考
	第1回	イギリス文学序論(1)	イギリス文学の重要な思潮について整理する。	
	第2回	イギリス文学序論(2)	イギリス文学の特徴を適切な事項と用語を用いて説明する。	
	第3回	シェイクスピアと演劇(1)	ルネッサンス文学の特色と演劇の誕生について理解する。	
	第4回	シェイクスピアと演劇(2)	シェイクスピアの代表的作品と主要テーマについて説明する。	
	第5回	シェイクスピアと演劇(3)	喜劇作品における主題と表現形式の特色を整理する。	
	第6回	シェイクスピアと演劇(4)	悲劇作品における主題と表現形式の特色を整理する。	
	第7回	シェイクスピアと演劇(5)	シェイクスピア後のイギリス演劇の流れについて理解する。	
	第8回	シェイクスピアと演劇(6)	シェイクスピアが現代の文学や文化の諸相に与えた影響について考える。	
	第9回	ジェイン・オースティンと小説(1)	イギリス文学における小説の誕生と成長について理解する。	
	第10回	ジェイン・オースティンと小説(2)	オースティンの代表的作品と主要キャラクターの特徴を整理する。	
	第11回	ジェイン・オースティンと小説(3)	オースティン作品の評価や現代への影響について考える。	
	第12回	ジェイン・オースティンと小説(4)	オースティン後のイギリス小説の流れについて理解する。	
	第13回	ジェイン・オースティンと小説(5)	ヴィクトリア朝時代の小説の特色を社会的視点から説明する。	
	第14回	ジェイン・オースティンと小説(6)	現代文学における小説の特色と役割を整理する。	
	第15回	まとめ	これまで学習した内容を振り返り、各テーマの要点及び授業全体の概要を述べる。	
	試験	実施しない。		
授業の進め方		初回授業時に説明する。		
授業外学習の指示		授業で取り上げる項目や作品について事前に調べ、配布資料を読んで概要を捉える。 授業内容を振り返り、テーマに即した要点を整理してまとめる。 (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	プリントを使用する。 作品テキストについては初回授業時に指示する。
参考書	授業時に紹介する。
参考URLなど	
その他	